

# NPO紹介シート

作成日 平成19年6月14日

作成者 金子 美恵

環境・子育て

法人格	フリガナ	オダノキキョウカイ	フリガナ	タカモト シズオ	団体設立日	平成9年4月1日		
有	団体名	ODAの木協会	代表者名	高本 師津雄	法人設立日	平成16年11月19日		
活動地域	松山市内、愛媛県内		正会員	賛助会員	事務局	ボランティア		
主たる活動の種類	環境教育		個人	23人	5人	有償	有償	
従たる活動の種類	環境保全・こども健全育成		団体			無償	1人	無償 8人
所在地	〒791-3524		⑥=①~⑤	①	②	③	④	⑤
	喜多郡内子町小田深山		単位千円	収入合計	会費	寄附金	自主事業	委託事業 助成金
TEL	0892-52-2026	18年度	8449	0	0	1687	6762	0
FAX	0892-52-2026	17年度	5,953					
Eメール	odanoki@dream.ocn.ne.jp	16年度	9,196					
ホームページアドレス	http://www3.ocn.ne.jp/~odanoki/							

\*下記は、箇条書きでわかりやすくご記入ください。

団体設立のきっかけ	自己評価
<p>内子町（旧小田町）の産業の一つである林業や、豊かな自然環境をベースとした地球環境教育活動を行うことを目的とする。</p> <p>小田深山の大自然を舞台に子どもたちに自然と親しみながら、協力・自立・思いやりなどを学ぶ体験を提供していく。</p>	<p>(各32点満点)</p> <p>※評価指標は千葉県「NPO家計簿」より</p>
主な活動実績	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8泊9日 フォレストキャンプ</li> <li>● 2泊3日 課外学習キャンプ</li> <li>● 2泊3日 冬休みネイチャースクール</li> <li>● 1泊2日 冬休みキャンプ</li> <li>● 受託キャンプ             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 宇和島広域事業組合</li> <li>* レジェンド松山</li> <li>* イオン松山</li> <li>* 松山市児童センター</li> </ul> </li> <li>● イベント参加             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 内子 子どもフェスタ</li> <li>* 松山 まつちかタウン 木工広場</li> <li>* 松山 都市環境センターフェスタ</li> </ul> </li> </ul>	
今、力を入れている活動	
<p>県内の子どもを中心とした、夏休み・冬休み自然体験キャンプ。</p> <p>*県内の全小中学校に向けて、「自然から学ぶ命の大切さ」・「異年齢での生活から学ぶ思いやりの心、人の痛みを知る」・「協力・自立心を養う」ことを目的とした自然学校（キャンプ）の案内を行っている。</p> <p>イベントでの自然を使った遊び体験。</p> <p>*松山市内を中心に、自然にふれあうことが少ない子どもたちに体験の場を提供していく。</p>	

# NPO連携シート

団体の目的・目標	団体の強み(長所)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小田深山の自然を舞台に、自然と触れ合うことが少ない町の子どもたちに自然体験の場を提供する。</li> <li>・身近なところから環境問題に取り組み、そこから命の大切さなどが学べるよう指導していく。</li> <li>・五感を使った自然遊びから、子どもの心を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの頃から小田深山を遊び場にしてきた地元スタッフを中心に、指導を行う。</li> <li>・森や川で、自然のものを材料に、遊びを作る。</li> <li>*ゲーム=ゲーム機ではない。石や木や草、そこにある物を使ったゲーム遊び、遊び道具は自分の手で作る。</li> </ul>
<p>今後、団体に必要だと思われること・モノなど</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>*会員を増やすこと。</li> <li>*運営資金作り。</li> <li>*一般の人たちに活動を知ってもらうための場（機会）</li> </ul>	
<p>どんな団体と?どんな風に? (アイデア程度でいいです)</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>*子どもたちに自然を通じていろんな体験をさせたいが場所や方法で困っているという団体に、場所や指導を提供する。</li> <li>*子どもたちの心を育てる活動をしている団体への協力。</li> <li>*障害児・不登校児のキャンプ受け入れ。</li> </ul>	

# NPO自己評価チェックリスト

出展:千葉県「NPO家計簿フォーマット」より

このチェックリストは、みなさんが自分たちの団体を振り返り、よりよい活動にしていくための指標です。また評価内容を公開することで、団体の透明性が増し、市民の信頼を得ることができます。点数は1:できていない 2:あまりできていない 3:まあまあできている 4:できている です。

1. 課題・ニーズを発見する力	合計:	12
<b>◆様々な手法による課題・ニーズの把握</b>		
1) 参加者、利用者の方々と話をして情報収集をしている。		2
2) 課題やニーズを把握するためのアンケート等の調査をしている。		1
3) 地域や他の団体、関係機関との意見交換や交流の場を設けている。		1
4) 行政、または新聞、書籍、テレビなどのマスメディアから情報収集をしている。		2
<b>◆課題・ニーズを把握するための環境</b>		
1) 課題やニーズを調査するための人材や環境が整っている。		1
2) 課題やニーズを発見するためのネットワークや仕組みを持っている。		1
3) 課題やニーズについて得た情報について、団体で話し合っている。		2
4) 課題やニーズについて得た情報を事業に活かしている。		2

2. 広報を活かす力	合計:	17
<b>◆様々な手法による広報活動</b>		
1) 機関紙、ホームページ等で団体の活動を紹介している。		3
2) 行政が発行する広報誌や新聞、テレビ等のマスメディアを活用している。		2
3) 様々な行事やイベント等に参加して、団体の活動をPRしている。		3
<b>◆広報の対象についての調査、活用</b>		
1) 伝えたい対象者がはっきりわかっている。		3
2) 伝えたい対象者について、事前に情報を収集している。		2
3) 得た情報や調査の結果が、広報をするときに効果的に反映されている。		2
<b>◆広報結果の調査、整理</b>		
1) 広報をした結果について振り返りなどの調査をしている。		1
<b>◆広報活動の環境</b>		
1) 広報に関する仕事ができる専門家やスタッフがいる。		1

3. 組織を育てる力	合計:	15
<b>◆人材の受け入れ、育成</b>		
1) 事業に参加を希望する人を受け入れている。		3
2) スタッフや新人が研修するための機会を、組織内外において設けている。		2
<b>◆組織全体で進める体制</b>		
1) 理事会と現場のスタッフとの意思の疎通や連携がうまく取れている。		1
2) スタッフ全員で団体の課題や事業等について定期的に話し合っている。		2

◆外部力の導入、活用

- |   |   |
|---|---|
| 1) 分野の異なる団体や企業が開催しているフォーラム等の集まりに参加している。 | 1 |
| 2) 地域や他の団体等と勉強会や研修会をしている。               | 1 |
| 3) 外部の人を積極的に活用している(インターンシップ等)           | 2 |

◆仕事を行う環境

- |  |   |
|--|---|
| 1) スタッフやボランティアが安心・安全に活動できる制度(保険等)が整っている。 | 3 |
|--|---|

4. 事業を推進する力 合計: 11

◆目標や計画の設定、立案

- |   |   |
|---|---|
| 1) 団体のビジョン、社会的な役割、活動の将来像が描かれている。        | 2 |
| 2) 目標を実現するための事業について具体的な目標や実施計画が立てられている。 | 2 |

◆取り組みの姿勢、実施体制

- |   |   |
|---|---|
| 1) 目標や計画の設定、立案が団体内で理解、共有化され、<br>実現に向けて組織全体で取り組んでいる。 | 1 |
| 2) 事業の企画、運営管理、総務(労務、経理)についてよくわかる人がいる。               | 1 |
| 3) 事業を進める上で、多様なネットワークからの支援、協力を求めることができる。            | 1 |

◆事業評価、分析、活用

- |  |   |
|--|---|
| 1) 計画と実績の、経費バランスの評価、検証ができています。         | 1 |
| 2) 費用対効果を含めた事業の成果について全体で検討し、改善、活用している。 | 1 |
| 3) 外部からの意見、要望、問い合わせ、クレーム等を事業へ反映させている。  | 2 |

5. 財源を生み出す力 合計: 10

◆経営の安定化を図る活動

- |   |   |
|---|---|
| 1) 事業づくりのための営業的活動や企画提案等をしている。           | 1 |
| 2) 安定した収益を得るための基盤となる会員拡大や事業づくりに取り組んでいる。 | 1 |

◆事業の創出、財源確保の手法

- |   |   |
|---|---|
| 1) 他の団体、または企業との連携や協働事業に取り組んでいる。         | 1 |
| 2) 企業や行政等が実施する公募事業(委託事業等)に応募している。       | 1 |
| 3) 行政、企業、市民等による補助金、支援金を活用している。          | 2 |
| 4) 財源を確保するために団体独自の方法がある。                | 1 |
| 5) 様々な地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報、文化、産業など)を活用している。 | 2 |

◆専門機関の活用

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1) 団体経営や事業の運営等について中間支援団体や専門家に相談している。 | 1 |
|--------------------------------------|---|